

6 豊かで安心できる消費生活の実現

Ⅱ

現状と課題

●消費生活苦情相談の増加

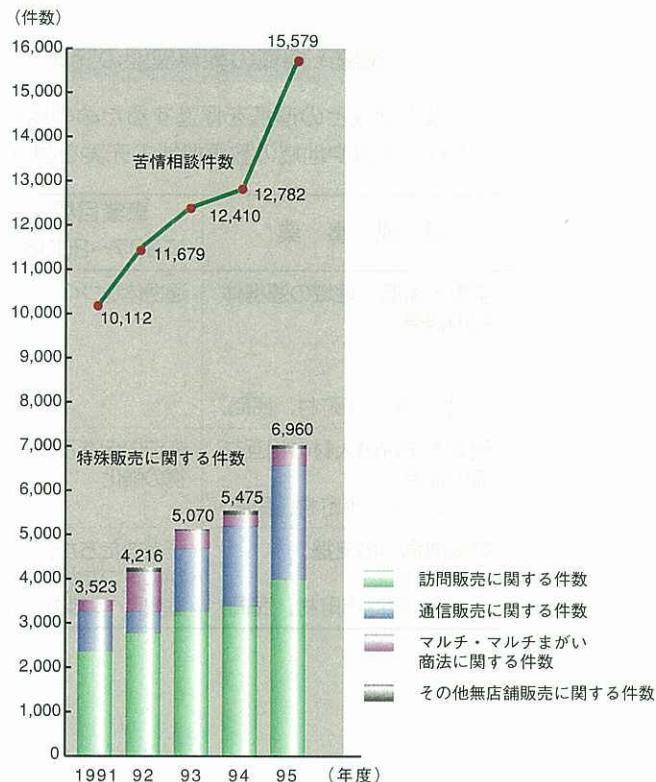
消費者問題が複雑化、多様化する中で、苦情相談が増加しており、消費者被害の迅速な救済と未然防止の対策の充実が急務となっています。

そのため、県と市町村が役割を分担し、県内のどの地域でも身近に相談が受けられる体制を整備する必要があります。

●消費生活意識の変化、価値観の多様化

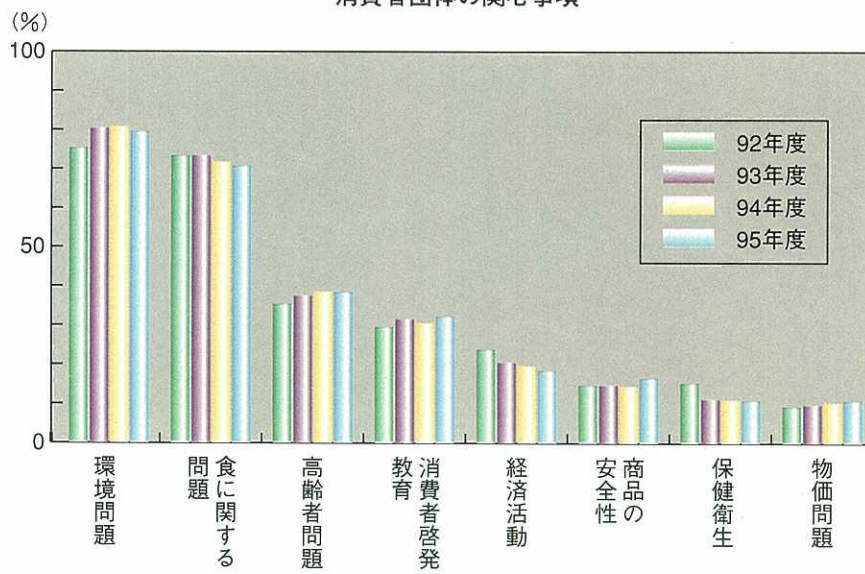
県民の価値観が多様化し、消費者問題は環境、食品の安全性の問題など多面的に広がっており、消費者啓発や支援の一層の充実が必要となっています。

苦情相談中の特殊販売に関する相談件数の年度別推移



(資料 県民部「神奈川消費生活相談概要」95年度)

消費者団体の関心事項



(資料 経済企画庁「消費者団体基本調査」95年度)

(1) 安心できるくらしの充実

県と市町村との連携により相談体制や消費生活情報ネットワークを整備するとともに、消費者被害の未然防止対策の充実を図ります。

また、商品・サービスの安全性を確保するため、科学的な調査研究体制を充実します。

主要施策 消費生活相談の充実と情報ネットワークの整備

104

県民が身近に消費生活相談が受けられるよう、県と市町村が連携して相談体制を充実するとともに、情報ネットワークを整備します。

構成事業	事業目標 (1997～2006)	事業計画		現況
		2001まで	内 容	
①市町村相談体制への支援と連携 (主体：県、市町村)	市消費生活センターの設置促進 県と市の消費生活センターのネットワーク化の実現	同 左 同 左	・市消費生活センター設置への支援 ・相談支援、消費生活情報共有化のための消費生活情報ネットワークシステムの充実	消費生活センター設置済 横浜市 川崎市 横須賀市
②消費生活センターの拠点化の推進 (主体：県)	相談等の体制の確立	同 左	・消費生活センターの集約化 ・中核拠点消費生活センターの設置の検討	8センター、2地区行政センターで対応
③被害救済の充実 (主体：県)	苦情相談体制と被害救済体制の充実	相談員の人材育成と相談支援体制の確立	・相談員の研修 ・相談マニュアルの整備 ・専門アドバイザーの充実	8センター、2地区行政センターと市で相談処理
④情報化社会における取引方法の適正化 (主体：県)	多様化する取引の適正化の推進	不当な取引の規制と被害の未然防止体制の確立	・不当な販売方法に対する事業者の指導と消費者への情報提供	
⑤消費生活情報の充実 (主体：県)	情報の収集、提供体制の確立	同 左	・消費生活情報提供に関する諸調査 ・情報誌の発行 ・生活ニューネット（国民生活センター運営パソコン通信ネットワーク）の導入と活用	

主要施策 くらしの安全の確保

105

商品・サービスの安全性を確保するため、表示等の適正化、危害・危険情報等の提供を行うとともに、生活科学研究ネットワークを整備します。

構成事業	事業目標 (1997～2006)	事業計画		現況
		2001まで	内 容	
①生活科学研究の推進 (主体：県)	生活科学研究ネットワークによる調査研究の推進 新しい行政課題に対応する商品テストの推進	生活科学研究ネットワークの整備 同 左	・関係部局、試験研究機関とのネットワークによる試験調査研究、情報提供の実施体制の確立 ・テスト機器の整備等によるテスト機能強化	
②商品・サービスの安全性の確保 (主体：県)	危害・危険情報の収集提供システムの運用	情報収集提供体制の充実	・表示等の適正化、商品・サービス等に係る危害・危険情報の収集提供システムの整備	

(2) 環境にやさしいくらしの推進

くらし全般の視点から新しい環境調和型のライフスタイルを提案して、県民参加による運動を通じて環境にやさしいくらしづくりを進めます。

また、消費者の主体的、合理的な行動を促進するため、消費者学習・啓発を充実し、消費者活動を支援します。

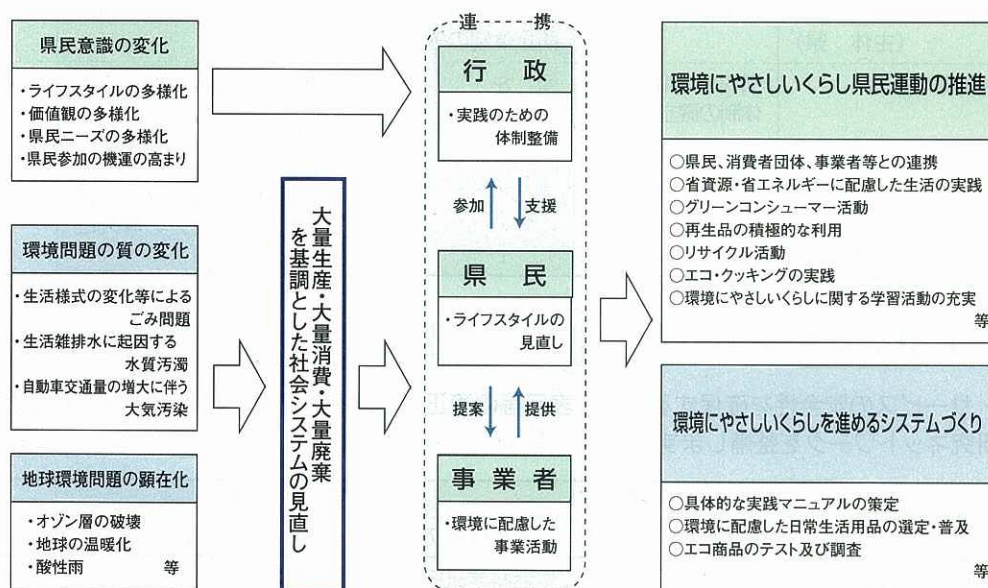
主要施策 環境との調和をめざしたくらしの推進

106

環境調和型のライフスタイルを実現するため、県民意識の醸成を図るとともに、実践のための条件を整備し、県民参加により環境にやさしいくらしづくりを進めます。

構成事業	事業目標 (1997～2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①環境にやさしいくらし県民運動の推進 (主体：県、市町村、民間)	県民運動による普及・啓発の推進	同左	・県民大会等の開催 ・県民運動推進組織の運営 ・学習活動の支援 ・啓発活動の充実	県民大会、こども会議の開催
②環境にやさしいくらしを進めるシステムづくり (主体：県、市町村、民間)	環境にやさしいくらしの定着	推進体制の整備	・実践マニュアルの策定 ・実践行動のための自己評価基準の策定 ・環境にやさしい商品選定制度の導入	

■環境との調和をめざしたくらしの推進



関連する施策一覧

(「Ⅱ 彩り豊かな生活をめざして」の分野)

(1) 多彩な文化の振興と創造

- ・ 地域の文化活動の奨励
- ・ 神奈川文化賞・スポーツ賞の贈呈
- ・ 音楽・演劇・舞踊・美術・文芸等の振興
- ・ 県立の文化ホール、美術館、博物館、文学館等の充実
- ・ 文化財保護思想の普及
- ・ 文化財の保存管理及び基礎調査の充実

(2) 生涯にわたる学習環境づくり

- ・ 生涯学習推進体制等の充実
- ・ 県立の博物館等の生涯学習支援事業の充実

(3) スポーツのあるまち・くらしづくり

- ・ 国体競技施設等の備品の整備
- ・ スポーツ団体への助成
- ・ 生涯スポーツ指導者の育成
- ・ 学校体育の研究推進

(4) 個性が生きる学校教育の充実

- ・ 学習指導等の推進
- ・ 資質の高い教職員の育成・確保
- ・ 教職員研修、教育相談研修・研究の充実
- ・ 児童・生徒・教職員の健康づくりの推進
- ・ 学校における保健環境の整備
- ・ 高等学校の教科指導・設備整備等の充実
- ・ 生徒指導、進路指導等の充実
- ・ 育英等奨学資金の貸付等
- ・ 定時制及び通信制教育の振興
- ・ 神奈川県教育史（戦後編）の編集発行
- ・ 障害児教育のための研修・研究の充実
- ・ 障害児の就職指導等の推進と社会的自立の促進
- ・ 通学困難な小・中学部障害児への訪問教育の推進
- ・ 教育施設の整備の推進

- ・ 公立学校施設整備に係る市町村への指導
- ・ 県立学校開放の充実
- ・ 私立定時制高校生徒の夜間給食への助成
- ・ 私立学校教職員の福利厚生の実施への支援

(5) 未来を担う世代の形成

- ・ 家庭・地域における教育課題対策への支援
- ・ 社会教育関係団体への支援
- ・ 青少年育成活動への支援
- ・ 青少年施設の再編

(6) 豊かで安心できる消費生活の実現

- ・ 物価安定対策の推進
- ・ 消費者学習・啓発の充実
- ・ 消費者活動への支援
- ・ 消費者参加型事業等の充実



はいきガスのない神奈川

はいきガスがなくなりケンカをしないでみんな
なかよし

川崎市立上丸子小学校 第3学年

宮田 佳瑠子 (みやた かよこ)

(「21世紀(あす)の神奈川」絵と作文コンクールから)